

トヨタ純正

スカッフプレート

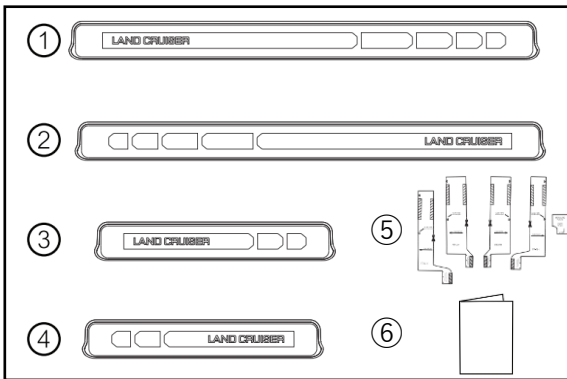
取付要領書

このたびは、トヨタ純正スカッフプレートをお買い上げいただきありがとうございます。
本書は、スカッフプレートの取り付け要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読みいただき、正しく取り付けを行ってください。

品番

PC382-60001

構成部品



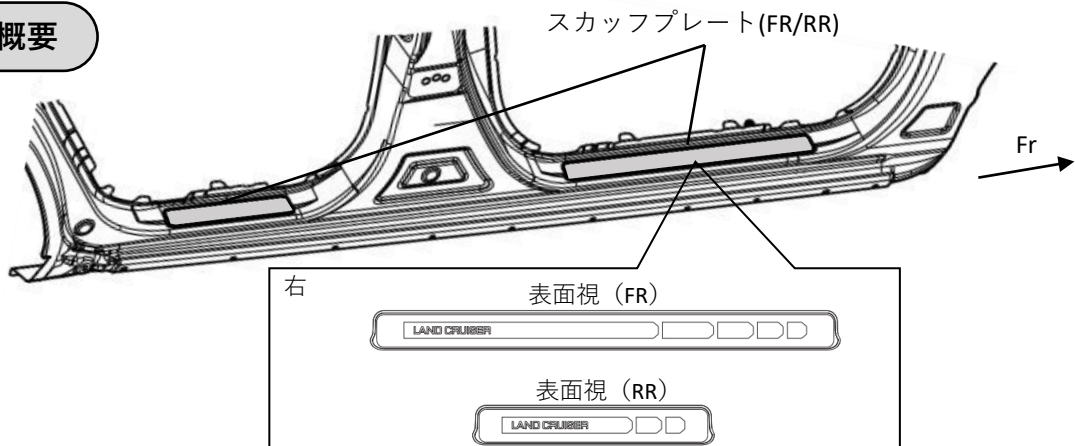
| No. | 品名 | 個数 |
|-----|-----------------|----|
| ① | スカッフプレート(FR RH) | 1 |
| ② | スカッフプレート(FR LH) | 1 |
| ③ | スカッフプレート(RR RH) | 1 |
| ④ | スカッフプレート(RR LH) | 1 |
| ⑤ | 型紙 ※1 | 1 |
| ⑥ | 取付要領書(英語) ※1 | 1 |

※1 同梱の取付要領書(英語)と型紙は使用しませんので破棄してください。
取付要領書(国内版)をWebよりダウンロードしてください。

取り付けに必要な工具等

ウエス、脱脂剤等【イソプロピルアルコール (IPA) 純度100% 推奨】、マスキングテープ、スケール、ドライヤー (外気温15°C以下の場合)

取り付け概要



取り付け上の注意事項

- ・貼り付け部の汚れや油分を脱脂剤で拭き取ってください。
- ・両面テープを貼り直すと急激に接着力が低下します。位置決めに関しては十分ご注意ください。
- ・両面テープ貼り付け後20分間は、雨・水などで濡れないよう注意してください。

この取付要領書では安全にご使用いただくため、特にお守りいただきたいことを次のマークで表示しています。

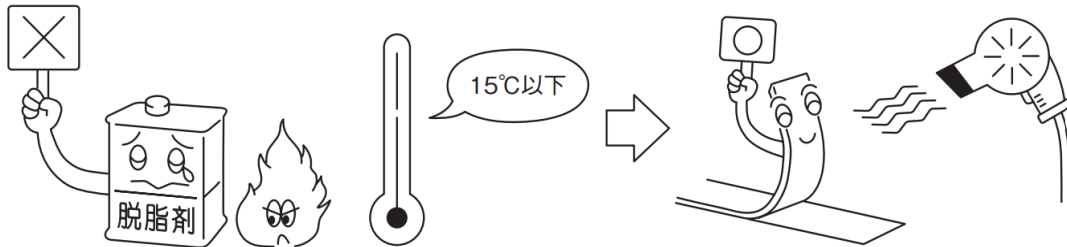
▲ 注意 ... 注意事項を守らないと事故につながったり、ケガをしたり、車を損傷するなどのおそれがあることを記載しております。

注意 ... 注意事項を守らないと車両部品や装備品が損傷する可能性があることを記載しております。

👉 アドバイス ... スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

取り付ける前に

- ・脱脂及び両面テープ接着部を脱脂剤等を使用して拭く際、火気を近づけないよう充分に注意してください。また、取り付け作業時には、車両部品に傷を付けないよう充分注意してください。
- ・気温が15℃以下での作業は、両面テープの粘着力が低下し脱落、剥がれの原因になります。両面テープ部と取り付け面をドライヤーで温めてから接着作業を行ってください。



取り付け要領

スカッフプレート取付手順 (FR RH)

本図はRH側を記載していますが、LH側も同様に取付けてください。

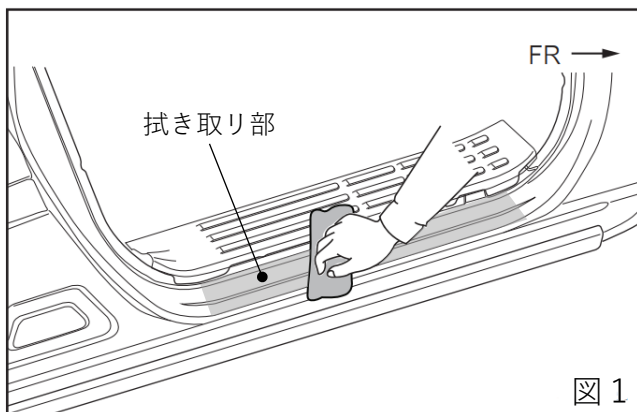


図 1

1. 脱脂剤を含ませたウエスを使用し、取り付け部位を清掃する。

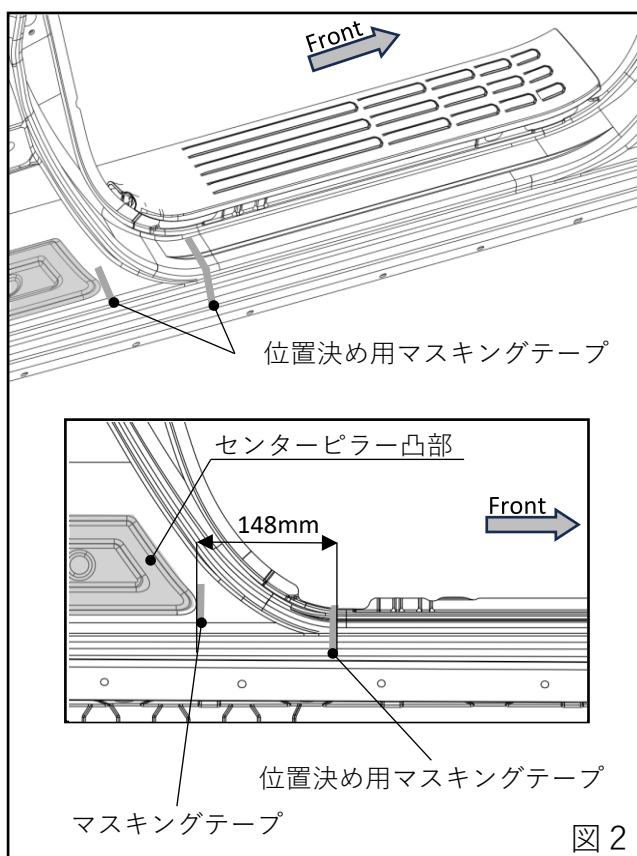


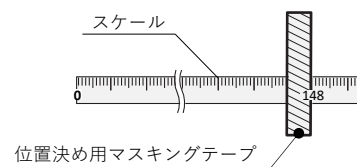
図 2

2. センターピラー凸部の R 終わりの位置と、148mm の位置にマスキングテープを貼り付ける。
(2箇所)

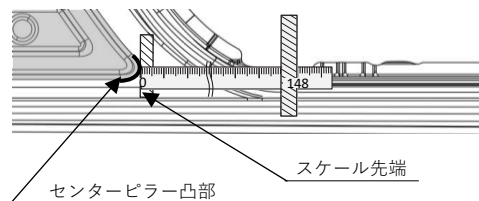
アドバイス

正しい位置決めをするために、以下の要領でマスキングテープの貼り付けをしてください。

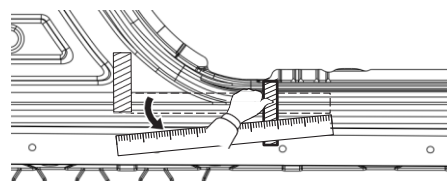
- (1) スケールの **148mm** 位置にマスキングテープを貼り付ける。



- (2) センターピラー凸部の R 終わりにスケールの先端を合わせる。



- (3) (1) のマスキングテープ中心部を押さえながらスケールをはずし、車両にマスキングテープを貼り付ける。



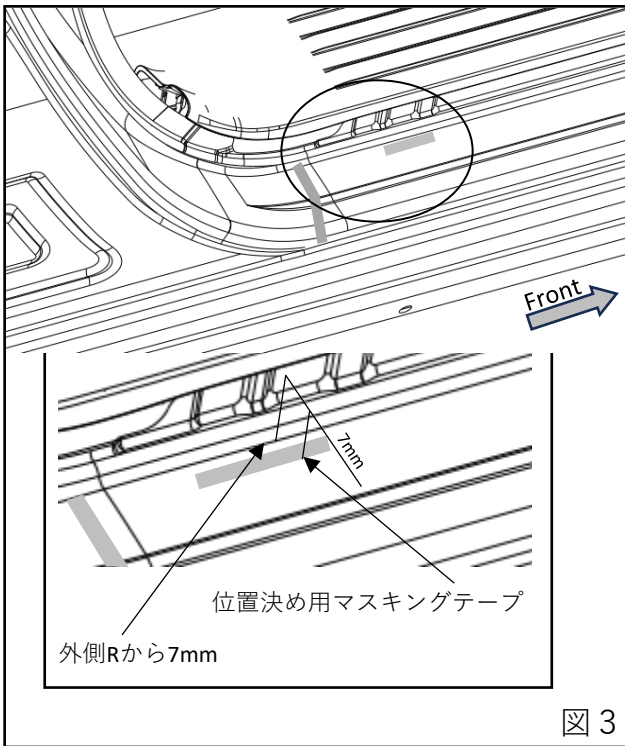
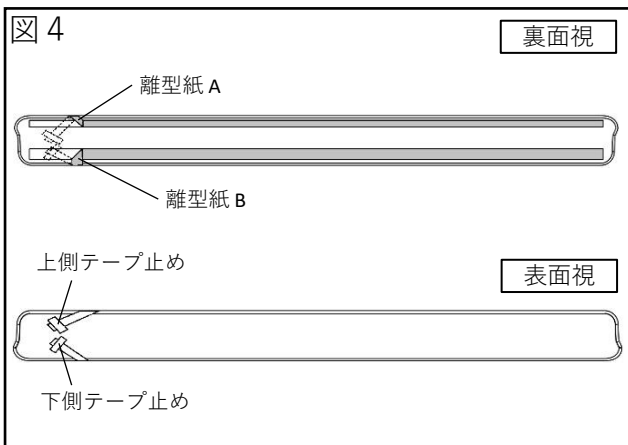


図 3

3. ロッカーパネルの外側R止まりから7mmの位置にマスキングテープでマーキングする。



4. 両面テープの離型紙の端末を 約50mm程度めくり、製品の表側にマスキングテープ止めしておく。

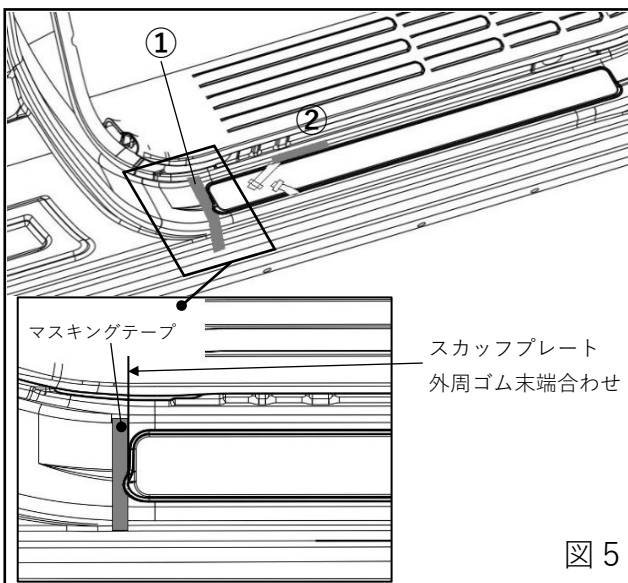


図 5

5. 上記2.及び3.で印を付けた位置にスカッフプレートを合わせ、離型紙を抜き取る、均一な力を加え49N（5kgf）以上の力で圧着する。

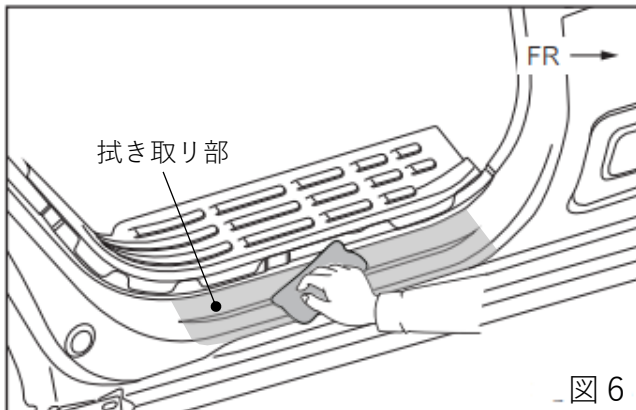
👉 アドバイス

粘着テープが貼られている部分のみを押さえ、スカッフプレートを固定してください。

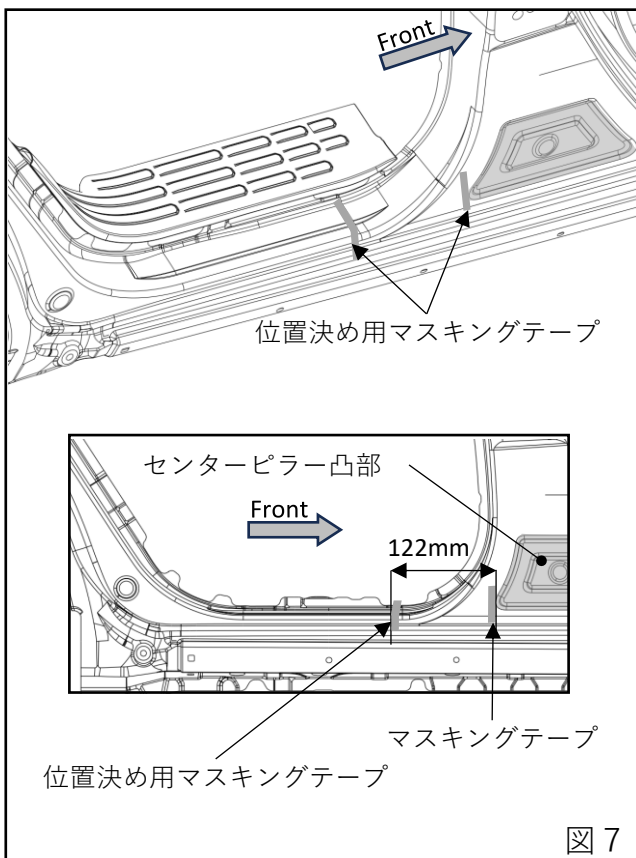
6. 貼り付けたマスキングテープを剥がす。
7. スカッフプレートの保護フィルムを剥がす。

スカッフプレート取付手順 (RR RH)

本図はRH側を記載していますが、LH側も同様に取付けてください。



1. 脱脂剤を含ませたウエスを使用し、取り付け部位を清掃する。

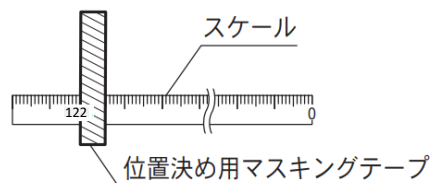


2. センターピラー凸部の R 終わりの位置と、122mm の位置にマスキングテープを貼り付ける。(2箇所)

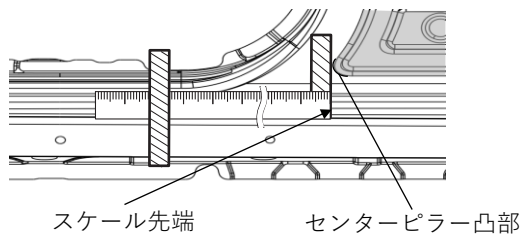
アドバイス

正しい位置決めをするために、以下の要領でマスキングテープの貼り付けをしてください。

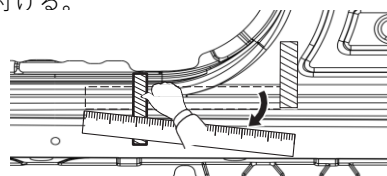
- (1) スケールの **122mm** 位置にマスキングテープを貼り付ける。

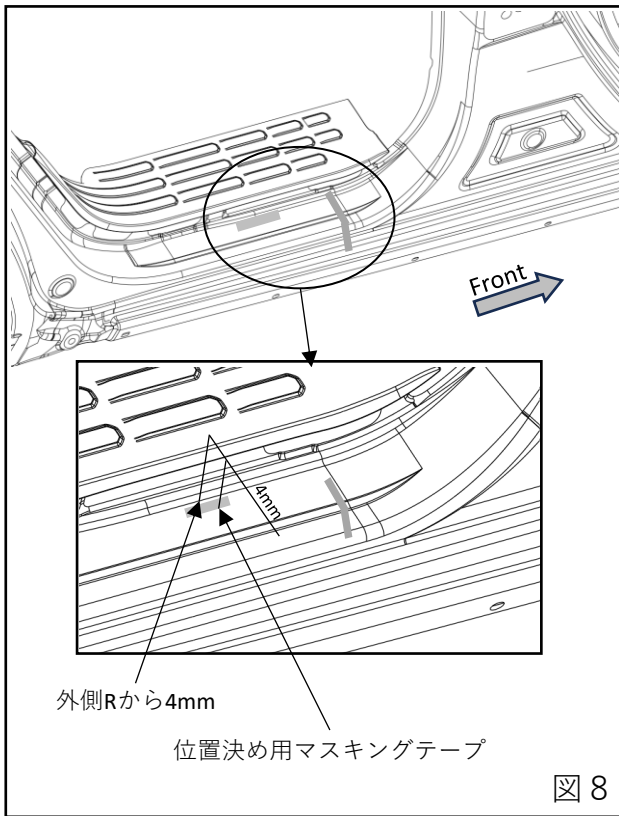


- (2) センターピラー凸部の R 終わりにスケールの先端を合わせる。



- (3) (1) のマスキングテープ中心部を押さえながらスケールをはずし、車両にマスキングテープを貼り付ける。





3. ロッカーパネルの外側R止まりから4mmの位置にマスキングテープでマーキングする。

図 8

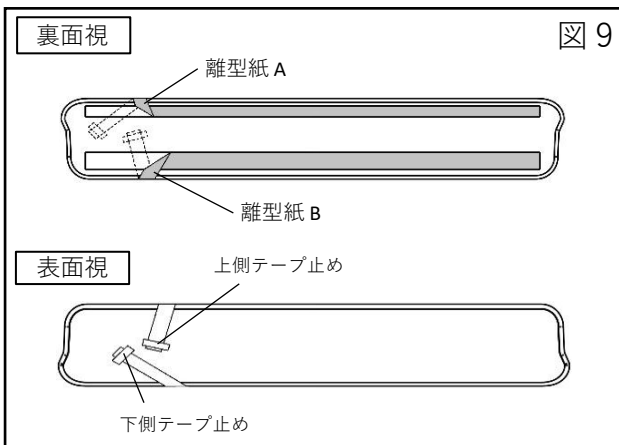


図 9

4. 両面テープの離型紙の末端を 約50mm程度めくり、製品の表側にマスキングテープ止めしておく。

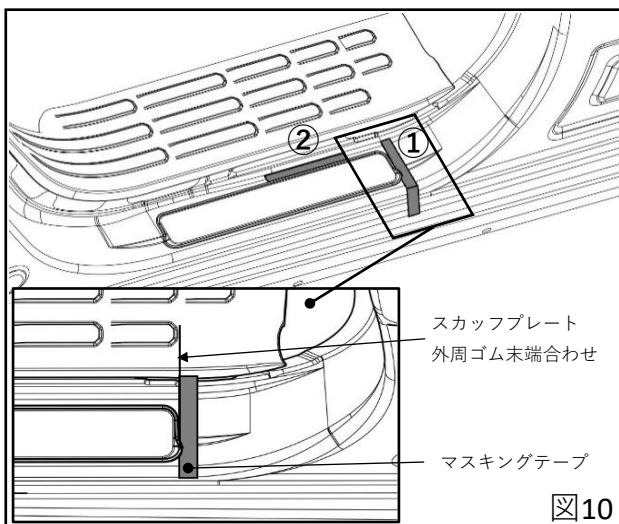


図 10

5. 上記2.及び3.で印を付けた位置にスカッフプレートを合わせ、離型紙を抜き取る、均一な力を加え49N (5kgf) 以上の力で圧着する。

アドバイス

粘着テープが貼られている部分のみを押さえてスカッフプレートを固定してください。

6. 貼り付けたマスキングテープを剥がす。
7. スカッフプレートの保護フィルムを剥がす。

取り扱い上の注意事項

注意

- ・ スカッフプレートが正確な位置に固定され、剥がれや浮きが無い事を確認してください。
- ・ ドア開閉を行い、干渉等が無い事を確認してください。
- ・ 両面テープ全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか確認してください。
- ・ 取り付け完了後、スカッフプレート及び車両部品に傷がついていないか確認してください。
- ・ 取り付け完了後、24時間程度は強い力をかけたり、雨等で濡れないよう注意してください。
(両面テープの剥がれ、ボディとスカッフプレートの上に隙間が発生するおそれがあります。)